

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	486,641,112
負債 (b)	288,204,929
基本金 (c)	100,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	70,447,500
合計 (a - b - c - d)	27,988,683

- 手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額	
合計 (a)	401,441,514

（2）対応負債	
項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	87,482,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	147,804,000
リース債務	2,259,950
合計 (b)	237,545,950

（3）合計	
項目	金額
財産目録合計 (a)	401,441,514
対応負債合計 (b)	237,545,950
対応基本金 (c)	100,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	70,447,500
合計 (a - b - c - d)	0

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用																
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率						自己資金比率				合計額
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか 高い方の率	
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)			建設時自己資金 (d)	d/b		
神戸市北区山田町下谷上字梅木谷39-11 鉄骨造4階建	2009				291,866,585	1.380	370,000	589,629,451	-	1.38	27%	-	-	27.0%	108,749,489	
合計															108,749,489	

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

（2）大規模修繕に必要な費用						
減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	
291,866,585	23%	-	-	297,762,866	33,900,303	33,900,303
						33,900,303

（3）設備・車輛等の更新に必要な費用	
合計	362,112,492

（4）合計	
項目	金額
将来の建替費用	108,749,489
大規模修繕に必要な費用	33,900,303
設備・車輛等の更新に必要な費用	362,112,492
合計	504,762,284

4. 「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	361,472,797	12	3	90,368,199

5. 「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計 595,130,483	計算の特例適用 ※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。 適用する
活用可能な財産	27,988,683		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	0		
再取得に必要な財産	504,762,284		
必要な運転資金	90,368,199		
計算の特例			
合計	-567,140,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-567,140,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-567,140,000